

あいの広場

5月届出分

●お誕生おめでとう (敬称略)		
(出生児)	(保護者)	(公民館)
軸屋 浩志	信 幸	市 場
H16. 4. 27生まれ		
宮之下 天麻	勝 之	諏訪下
H16. 4. 30生まれ		
玉利 裕貴	道 太	湯田原
H16. 5. 15生まれ		

●おくやみ申し上げます (敬称略)		
(死亡者)	(届出人)	(公民館)
大 給 ミツエ 94	深 見	鶴宮園
中木屋 勇 59	玲 子	東湯田原
野 尻 タミ 77	雄 二	東湯田原
三 角 政 承 56	美 里	紫尾上
正 岡 隆 盈 78	ケサオ	鶴宮園
上之原 ミドリ 88	二 己	紫尾中
大 塚 敦 子 79	川上政代	東
植 村 孝 信 62	宗 光	大 俣

善意の灯火 (5月分)

●香典返し (敬称略)		
(寄付者)		(公民館)
三 角 美 里 (故 政 承)		紫尾上
中木屋 玲 子 (故 勇)		東湯田原
野 尻 雄 二 (故 タミ)		東湯田原
正 岡 ケサオ (故 隆 盈)		東
上之原 二 己 (故 ミドリ)		倉敷市
●一般寄付		
紫尾温泉大衆浴場	代表者	上之原 純 夫

休日在宅医

7月 4日	国吉内科 (内科)	53-1451
11日	薩摩郡医師会病院 (内外児)	53-0326
18日	立志病院 (内科)	55-9119
19日	宮之城病院 (精神科)	53-0180
25日	MKリハビリテーション病院 (内科)	53-1704
8月 1日	稲津病院 (外科)	52-3355
8日	薩摩郡医師会病院 (内外児)	53-0326

世帯数と人口

5月31日現在住民基本台帳

世帯数	1,828戸	(前月比 - 3戸)
人 口	4,902人	(前月比 0人)
男	2,325人	(前月比 + 3人)
女	2,577人	(前月比 - 3人)



神興寺僧侶の墓石塔群

紫尾温泉への道筋に多くの僧侶墓があります。

脇寺や高僧墓のことを塔頭たつちゆうと言いますが、塔頭のあった塔頭原たつちゆうばらが後に立原と呼ばれたのではと思います。立原という地名はありませんが土地の人たちは、ここを立原と呼んでいます。

ここにある墓石塔は、すべて昔の紫尾山神興寺の僧侶が残したものです。石塔群の半分はいわゆるお墓ではありません。

今、墓は家族や親類が建てますが、当時の坊さんは家を

出て(出家)孤独です。だから、自分の墓を自分で建てるか、没後に弟子に建ててもらうかになります。

生存中に建てる墓のことを「逆修墓」とか「預修墓」と言います。ここには逆修墓が

とても多いです。弁慶のように、僧でありながら薙刀や刀を持って戦いに行く僧兵が多かったようなので、自分の墓を作り、葬式もして出て行った人が多かったことが分かります。

あとは本墓と供養のための墓のようで、丸石の上面に骨

を入れる凹みがあるのは本墓といわれています。標柱や丸石(水輪)に「逆」がないのは本墓か供養塔です。

最古の塔は芸全僧正「四一五」(供養塔・最高僧)で、応永廿二年

ですが、大きな石塔も多いです。僧名も芸・春・栄・快の字のつく系統が多いようです。

高僧位の墓ばかりですが、墓を作れなかった多くの僧侶たちは十余の脇寺に住んで修行をしたようです。

上段や上手にも時代の違った高僧の本墓があります。



神興寺僧侶の墓石塔群

